

# I 調査概要

## 1 調査の目的

羽田国際空港の再拡張・国際化が実施され、本県は羽田空港からのアクセスの良さと多様な観光資源を生かし、積極的に外国人観光客の誘致を図っていく必要がある。そこで、本県への来訪実績を把握し、戦略的な国際観光施策立案の基礎資料とすることを目的とする。

## 2 調査設計

- (1) 調査地域 羽田空港新国際線旅客ターミナルビル及び神奈川県内の観光施設
- (2) 調査対象 県内を訪れている外国人観光客
- (3) 調査方法 主要観光地での聞き取りアンケート調査及び県内の宿泊施設への留置き調査
- (4) 調査時期 秋期調査 平成 22 年 11 月 26 日～平成 22 年 12 月 14 日  
冬期調査 平成 23 年 1 月 24 日～平成 23 年 2 月 12 日
- (5) 調査内容 アンケート全 26 項目
  - ・観光客の属性（国籍、年齢層、性別、同伴者）
  - ・訪問目的、旅行形態、旅行費用、宿泊地、訪問地
  - ・神奈川県内の宿泊状況（宿泊費、食事代、土産代 など）
  - ・県内への訪問目的、県内滞在における満足点、不満点

## 3 調査実施箇所

- (1) 横浜エリア、鎌倉エリア、箱根エリアの観光地で実施  
県内を 3 つの地区に分け、羽田空港及び観光施設 5 箇所を実施。
- (2) 横浜エリア、鎌倉エリア、箱根エリアの宿泊施設で実施  
県内 3 つの地区、計 20 箇所の宿泊施設で実施。

## 4 回収結果

エリア別	夏期有効回答票数	冬期有効回答票数	全体有効回答票数
横浜エリア	1,266 票	2,352 票	3,618 票
鎌倉・湘南エリア	672 票	1,307 票	1,979 票
箱根（湯河原含む）エリア	1,419 票	1,869 票	3,288 票
合計	3,357 票	5,528 票	8,885 票

\*表中の n は、回答者数のことであり、回答はすべて n を基数とした百分率で表わし、小数点第 2 位を四捨五入した。このため、百分率の合計が 100%にならない場合がある。

\*クロス集計結果については、特徴的な結果がみられる設問の選択肢を抜粋している。